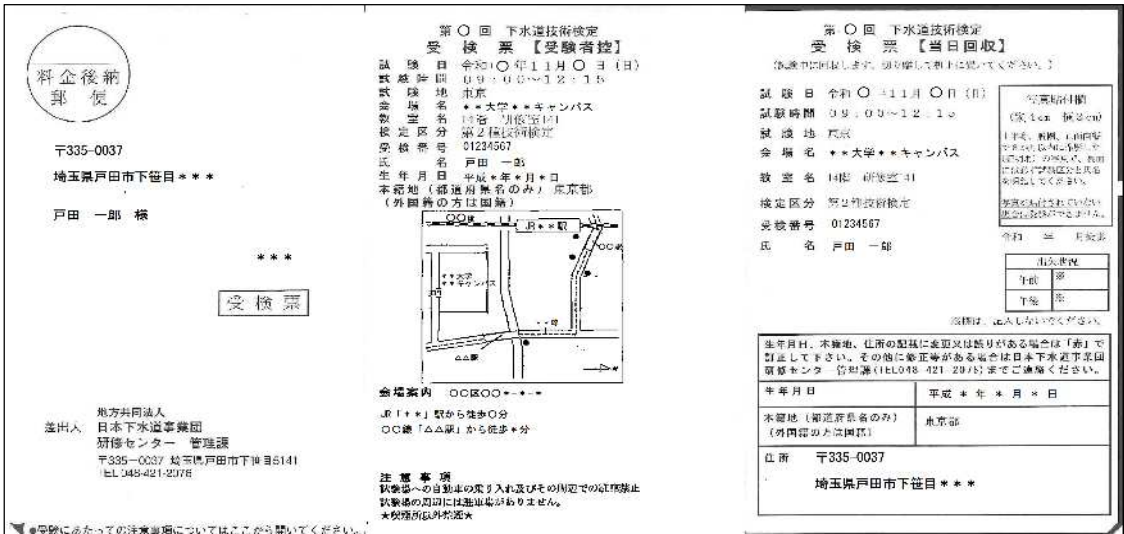


【令和3年度】第47回下水道技術検定及び第35回下水道管理技術認定試験 受験案内[書面申請用]

この「受験案内」は、最後までよく読んで、記載されている内容に同意したうえで申し込んでください。

お申込みがあった場合は、「受験案内」に記載された事項について同意したものとします。

<p>書面申請受付期間</p>	<p>令和3年6月21日(月)から7月14日(水)</p> <p>※郵便振替の日付又は封筒の消印が7月15日以降の申込書は受理できません。</p> <p>※生年月日、本籍地、住所及びメールアドレスの誤記入が多いため、申込みの際は、間違いがないことを確認し、お申込みください。</p> <p><注意>お申込み後の試験区分の変更、試験地の変更及びお申込みの取消しはできませんので、ご注意ください。</p>																															
<p>試験科目及び試験方法等</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験区分</th> <th rowspan="2">検定等の対象</th> <th rowspan="2">試験科目</th> <th colspan="2">試験方法</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1種技術検定</td> <td>下水道の計画設計を行うために必要とされる技術</td> <td>下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規</td> <td>多肢選択式</td> <td>記述式</td> </tr> <tr> <td>第2種技術検定</td> <td>下水道の実施設計及び設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術</td> <td>下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規</td> <td>多肢選択式</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第3種技術検定</td> <td>下水道の維持管理を行うために必要とされる技術</td> <td>下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規</td> <td>—</td> <td>多肢選択式</td> </tr> <tr> <td>認定試験 管路施設</td> <td>管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術</td> <td>工場排水、維持管理、安全管理及び法規</td> <td>多肢選択式</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	試験区分	検定等の対象	試験科目	試験方法		午前	午後	第1種技術検定	下水道の計画設計を行うために必要とされる技術	下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	記述式	第2種技術検定	下水道の実施設計及び設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術	下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	—	第3種技術検定	下水道の維持管理を行うために必要とされる技術	下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規	—	多肢選択式	認定試験 管路施設	管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術	工場排水、維持管理、安全管理及び法規	多肢選択式	—				
試験区分	検定等の対象				試験科目	試験方法																										
		午前	午後																													
第1種技術検定	下水道の計画設計を行うために必要とされる技術	下水道計画、下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	記述式																												
第2種技術検定	下水道の実施設計及び設置又は改築の工事の監督管理を行うために必要とされる技術	下水道設計、施工管理法、下水処理及び法規	多肢選択式	—																												
第3種技術検定	下水道の維持管理を行うために必要とされる技術	下水処理、工場排水、運転管理、安全管理及び法規	—	多肢選択式																												
認定試験 管路施設	管路施設の維持管理を適切に行うために必要とされる技術	工場排水、維持管理、安全管理及び法規	多肢選択式	—																												
<p>下水道技術検定の概要 (https://www.jswa.go.jp/gijutsu_nintei/gijutsu_kentei.html)</p> <p>下水道管理技術認定試験の概要 (https://www.jswa.go.jp/gijutsu_nintei/gijutsu_nintei.html)</p>																																
<p>受験資格</p>	<p>受験資格について制限はありません。どなたでも受験できます。</p>																															
<p>試験日時</p>	<p>令和3年11月14日(日)</p> <p>第1種技術検定 9時00分から16時00分まで</p> <p>第2種技術検定 9時00分から12時15分まで</p> <p>第3種技術検定 13時15分から16時30分まで</p> <p>認定試験(管路施設) 9時00分から11時45分まで</p>																															

<p>試験地</p>	<p>札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、鹿児島市及び那覇市の11都市</p> <p>(注)試験会場をこれらの都市周辺に設ける場合もあります。</p> <p>(1)試験地は、上記の11都市のうち受験申込者の希望する1都市とします。</p> <p>(2)申込受理後における試験区分及び試験地の変更は、認められません。</p> <p>※福岡市を希望される場合、試験当日に福岡マラソンが開催されますので、宿泊施設を必要とされる方はご注意ください。</p>
<p>試験手数料</p>	<p>第1種技術検定 12,300円(税込)</p> <p>第2種、第3種技術検定及び認定試験(管路施設) 9,200円(税込)</p> <p>※試験手数料は、試験中止の場合を除き、理由のいかんを問わず納付後は返還いたしませんのでご了承ください。</p> <p>※当事業団から試験手数料等の領収書は発行いたしません。</p>
<p>合格者の発表</p>	<p>令和3年12月17日(金)：第2種、第3種技術検定及び認定試験(管路施設)</p> <p>令和4年 2月 4日(金)：第1種技術検定</p> <p>※発表の方法は、日本下水道事業団のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者本人に書面で通知します。また、日本下水道事業団研修センターの庁舎内に合格者の受験番号を掲示します。</p>
<p>受験票の送付</p>	<p>受験票は、10月19日(火)(予定)に受験申込書に記入された住所へ普通郵便(ハガキ)にてお送りします。10月26日(火)までに届かない場合は、下記の「受験に関する問い合わせ先(受験申込先)」(Tel 048-421-2076)にお問い合わせください。</p> <p>受験票が届きましたら内容確認のうえ、写真を貼付してください。</p> <p>なお、試験当日は、写真を貼付した受験票を必ず持参してください。受験票のない方、受験票に写真を貼付していない方は受験ができません。受験票は試験中に回収します。可否に関わらず写真は返却しませんので、ご了承ください。</p> <p>< 受験票の見本 ></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="794 1462 948 1496"> <p>【受験者控え】</p> </div> <div data-bbox="1219 1462 1347 1496"> <p>【当日回収】</p> </div> </div>  <p>※受験にあたっての注意事項については、こちらから聞いてください。</p>

<p>受験票への 写真貼付</p>	<p>【受験票に貼付する写真の規格】 上半身、脱帽、正面向縦4cm、横3cmで試験前6ヶ月以内に撮影した(証明用)写真で、裏面には必ず試験区分と氏名を明記してください。</p>
<p>受験申込に係る注意点</p>	<p>・生年月日、本籍地、住所及びメールアドレス(※1)に誤記入がないことを確認し、申込んでください。申込内容に不備(誤記等)があった場合には、受験できないことがあります。</p> <p>※1 メールアドレスは、日本下水道事業団からの受験に関する大切なご案内や緊急連絡を受信できるようにパソコン、スマートフォン等のメール設定をお願いします。具体には、「@jswa.go.jp」のドメインからのメールが受信できるように設定してください。</p> <p>・お申込み後の試験区分の変更、試験地の変更及びお申込みの取消しはできません。</p> <p>・試験手数料は、試験中止の場合を除き、理由のいかんを問わず納付後は返還いたしません。</p> <p>・日本下水道事業団から試験手数料等の領収書(※2)は発行いたしません。</p> <p>※2 郵便局から受領した「振替払込請求書兼受領証」の原本は、受験申込書に貼り付け送付することになりますので、控えが必要な方は、コピーをお手元に残してください。</p>
<p>その他</p>	<p>・必ず受験申込者自身が申込んでください。申込内容に不備(誤記等)があった場合には、受験できないことがあります。</p> <p>・お申込み後に住所、氏名、本籍地(国籍)又は勤務先の変更があった場合は、「受験に関する問い合わせ先(受験申込先)」(Tel 048-421-2076)にご連絡ください。</p> <p>・身体に障害があるため、受験時、何らかの措置(車椅子の使用、試験時間中の薬の服用等)を希望される場合は、申込時に受験申込先にご連絡ください。なお、障害の程度、試験会場の都合等によりご要望に添えない場合がありますが、ご了承願います。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響、地震・台風等の災害による試験中止や試験会場の変更等、試験実施に関する情報については、日本下水道事業団技術検定・認定試験のホームページ、または、ブログ「技術検定・認定試験の緊急なご案内」に掲載しますので、必ず確認してください。</p> <p>・当事業団では、下水道技術検定及び下水道管理技術認定試験の受験のための研修や講習会は開催しておりません。研修、講習会及び受験参考書に関するお問合せはご遠慮ください。</p> <p>・申込者の個人情報、受験票の発送、試験の実施、採点、合格者の決定、合格通知等試験業務遂行のために利用するとともに、合格者については合格者名簿に登載し、合格者管理のために使用いたします。なお、技術検定及び認定試験の実施及び管理に関する事務以外には、一切使用いたしません。</p>

◎受験に関する問い合わせ先(受験申込先)

地方共同法人 日本下水道事業団 研修センター 管理課 検定担当

〒335-0037 埼玉県戸田市下笹目 5141

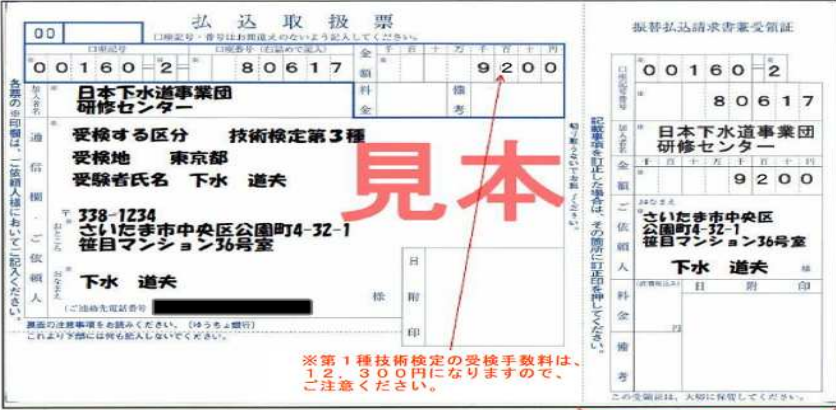
電話:048-421-2076 FAX:048-422-3326 Eメール:js-kentei@jswa.go.jp

受付時間:月曜日～金曜日 9:00～17:30

※ブログ「技術検定・認定試験の緊急なご案内」は、下の QR コードからアクセスできます。



《 書面申請（ダウンロードした申込書による申込）受験手続 》

<p>受験申込書</p>	<p>・受験申込書は、日本下水道事業団技術検定・認定試験のホームページの「■受験申込書【ダウンロード用】」にある試験区分に応じた申込用紙右の「こちら」をクリックしていただくと PDF が開きますので、A4 用紙に等倍で印刷してお使いください。</p>								
<p>試験手数料の納付方法</p>	<p>・試験手数料</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第1種技術検定</td> <td>12,300円(税込)</td> </tr> <tr> <td>第2種技術検定</td> <td>9,200円(税込)</td> </tr> <tr> <td>第3種技術検定</td> <td>9,200円(税込)</td> </tr> <tr> <td>認定試験(管路施設)</td> <td>9,200円(税込)</td> </tr> </table> <p>・受験にあたっては、上記の試験手数料の納付が必要です。納付方法は、郵便局に備え付けの「払込取扱票」を使用して下記口座に振り込んでください。</p> <p>郵便局から「振替払込請求書兼受領証」を受け取り、その原本を受験申込書の所定の欄に貼ってください(ATMを利用した場合は、「ご利用明細票」を所定欄に貼ってください)。</p> <p>《手数料振込先》 加入者名 日本下水道事業団研修センター 口座番号 00160-2-80617</p> <p>【払込取扱票の記入例】</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※第1種技術検定の受験手数料は、12,300円になりますので、ご注意ください。</p> <p>※ 郵便振替以外での納付は、受け付けません。</p>	第1種技術検定	12,300円(税込)	第2種技術検定	9,200円(税込)	第3種技術検定	9,200円(税込)	認定試験(管路施設)	9,200円(税込)
第1種技術検定	12,300円(税込)								
第2種技術検定	9,200円(税込)								
第3種技術検定	9,200円(税込)								
認定試験(管路施設)	9,200円(税込)								

	<p>※ 試験手数料は、試験中止の場合を除き、理由のいかんを問わず納付後は返還いたしません。</p> <p>※ 日本下水道事業団から試験手数料の領収書の発行はいたしません。</p> <p>※ 「振替払込請求書兼受領証」の返還をご希望の方は、返信用封筒（84円切手を貼付した定形封筒）及び「振替払込請求書兼受領証」原本返還希望の旨を記したメモを受験申込書に同封してお送りください。申込書記載事項等を確認のうえ返送いたします。</p>
<p>受験申込提出書類</p>	<p>(1) 試験区分に応じダウンロードした受験申込書 1 部</p> <p>(2) 試験区分ごとに定められた試験手数料の振替払込請求書兼受領証の原本（受験申込書の所定欄に貼付。ATM を利用した場合は、「ご利用明細票」を所定欄に貼ってください。）</p> <p>(注意) 試験区分ごとにお申込みが必要です。受験申込書の記入及び試験手数料の振込みは試験区分ごとにそれぞれお願いします（複数受験であっても、一括申込み及び一括振込みはできません）。</p> <p>なお、同一の企業、組織で複数の受験者がいる場合であっても、受験者ごと、試験区分ごとにそれぞれのお申込み及び振込みをお願いします。</p> <p>(3) 申込書の提出は、ダウンロードした受験申込書に添付された宛名用紙を封筒（角型 2 号）に貼り付け、申込書は折り曲げないようにしてください。</p> <p>(4) 必ず簡易書留郵便とし、郵便局で手続きをしてください。</p> <p>(5) 申込受付期間は、令和 3 年 6 月 21 日（月）から 7 月 14 日（水）までです。早めに申込手続きを行ってください。</p> <p>(6) 郵便振替の日付又は封筒の消印が 7 月 15 日以降の申込書は受け付けができませんので、ご了承ください。</p>

下水道技術検定 受検申込書の記入例

① 振替払込請求書兼受領証 (原本) を貼ってください。

※払込請求書兼受領証の原本の返送を希望する方は、返信用封筒に住所氏名を記入し84円切手を貼って受検申込書に同封してください。受付処理後に返送します。振替払込請求書兼受領証は申込書に貼り付けずに、申込書に同封してください。

第3種下水道技術検定用

第47回

振替払込請求書兼受領証貼付欄

この部分に試験手数料9200円の振替払込請求書兼受領証の原本(写し不可)を糊付けすること
「振替払込請求書兼受領証」の原本の返送を希望する場合は、返信用封筒(84円切手を貼付した定形封筒)及び「振替払込請求書兼受領証」原本返送希望の旨を記したメモを同封すること

検定手数料の納付方法(受験案内を参照して下さい)
郵便局に備付けの郵便振替払込用紙を用いて下記口座に振り込んでください
「振替払込請求書兼受領証」を受け取り、その原本を本欄に貼ってください(ATM利用の場合は、「ご利用明細紙」を本欄に貼ってください)
《手数料返込先》
加入者を日本下水道事業団研修センター
口座番号 007160-2-80617

第47回技術検定受検申込書

日本下水道事業団 理事長 殿
関係書類を添付の上、受検を申し込みたい旨を記す

令和3年6月24日

検定区分 第3種技術検定

試験地 東京(都)市

氏名 フリガナ ケ ス イ ミ チ オ
下 水 道 夫

生年月日 昭和45年5月9日 性別 男 女性 女 本籍地 千葉県

住 所 フリガナ コウエンチヨウ ササメマンション
公園町4-32-1 笹目マンション306

電話番号 (03) 3381-1234 Eメールアドレス Michio@gssui.com

③ 試験地は、札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、鹿児島市、那覇市のうちから希望する場所を記入してください。

② 氏名、生年月日、本籍地(都道府県名のみ(外国籍の方は国籍))及び住所は、合格者名簿に記載しますので、省略したり、略字を使ったりせずに正確に楷書体で記入してください。

なお、氏名のフリガナは、左端からカタカナで記入し、濁点、半濁点は、1字としてください。

※以下は、合格者名簿及び統計資料の作成に使用しますので、受験票等及び検定の合格とは、一切関係ありません。必ずご記入願います

勤務先会社名	海山産業(株) 水環境事業部	学歴	1 2 3 4 5 6 7 8 9	生 年 月 日	1 2 3 4 5 6 7 8 9
所在地	埼玉県 さいたま市 浦和区浦和1-1-10	職 業	1 2 3 4 5 6 7 8 9	受 験 区 域	1 2 3 4 5 6 7 8 9

※記入にあたっては、受験案内及び申込書裏面に貼付してください
※この申込書に記載された個人情報は、下水道技術検定の実施及び管理に関する事務以外でまじく使用いたしません

- ④ この欄は合格者名簿及び統計資料の作成に使用するものです。受検申込時現在の状況を記入してください。
- ⑤ 勤務先は会社の場合○○(株)又は(有)△△のように記入してください。
- ⑥ 学歴は、申込書裏面の記入要領により該当する番号に○を付けてください。
- ⑦ その他の欄は、該当する番号に○をつけてください。

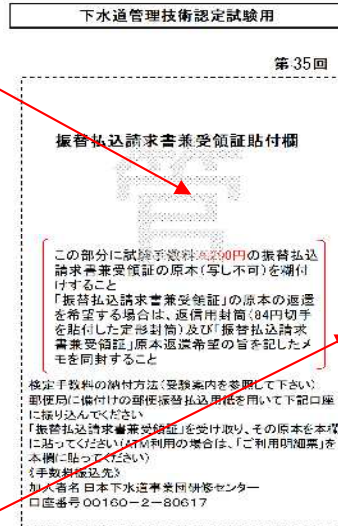
(注意)

- 太線の枠内に記入してください。
- ※印の枠内は、絶対に記入しないでください。

下水道管理技術認定試験 受験申込書の記入例

① 振替払込請求書兼受領証 (原本) を貼ってください。

※払込請求書兼受領証の原本の返送を希望する方は、返信用封筒に住所氏名を記入し 84 円切手を貼って受検申込書に同封してください。受付処理後に返送します。振替払込請求書兼受領証は申込書に貼り付けずに、申込書に同封してください。



② 氏名、生年月日、本籍地 (都道府県名のみ (外国籍の方は国籍)) 及び住所は、合格者名簿に記載しますので、省略したり、略字を使ったりせずに正確に楷書体で記入してください。

なお、氏名のフリガナは、左端からカタカナで記入し、濁点、半濁点は、1字としてください。

第35回 下水道管理技術認定試験受験申込書

日本下水道事業団 理事長 殿
郵送書類を添付の上、受験を申し込まれます

令和3年6月24日

受験番号

検定区分	管路施設	for internet downloads
試験地	東京	登録番号
(フリガナ)	ケイスイ	(フリガナ)
氏名	下水 道夫	性別
(フリガナ)	ケイスイ	(フリガナ)
生年月日	4月 5日 90年 6月 27日	性別
(フリガナ)	ケイスイ	(フリガナ)
(郵便番号)	338-1234	サイタマシ チュウウク
(フリガナ)	ケイスイ	(フリガナ)
住	埼玉県 さいたま市 中央区 公園町4-32-1	ササメマンション
(フリガナ)	ケイスイ	(フリガナ)
電話番号	(*)*)*) **)*) **)*)*)	Eメールアドレス
		Michio@gesul.com

太線で囲まれた欄に全て記入してください。なお、※欄は記入しないでください
住所欄は、郵便物を確実に受取れる住所を記載してください

③ 試験地は、札幌市、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、福岡市、鹿児島市、那覇市のうちから希望する場所を記入してください。

※以下は、合格者名簿及び統計資料の作成に使用しますので、受験資格及び受験の可否とは、一切関係ありません。必ずご記入願います

勤務先(会社名)	海山産業(株)	職	1 正社員 2 嘱託員 3 パート 4 その他	学歴	1 大学 2 短大 3 専門学校 4 高等学校 5 中学校 6 小学校
勤務先(住所)	埼玉県 さいたま市 浦和区浦和1-1-10	職	次の職種がある方は、その筆数を記入してください。 下水道局職員の兼任(管理)に関する資格………(名) 下水道局職員の兼任(管理)に関する資格………(名) 下水道局職員の兼任(管理)に関する資格………(名)	学歴	1 大学 2 短大 3 専門学校 4 高等学校 5 中学校 6 小学校

※この申込書に記載された個人情報、下水道管理技術認定試験の業務及び管理に関する事務以外では一切使用いたしません

- ④ この欄は合格者名簿及び統計資料の作成に使用するものです。受検申込時現在の状況を記入してください。
- ⑤ 勤務先は会社の場合○○(株)又は(有)△△のように記入してください。
- ⑥ 学歴は、申込書裏面の記入要領により該当する番号に○を付けてください。
- ⑦ その他の欄は、該当する番号に○をつけてください。

(注意)

- 太線の枠内にのみ記入すること
- ※印の枠内は、絶対に記入しないでください。